

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ツインクロス		
○保護者評価実施期間	2025年1月14日		～ 2025年2月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28名	(回答者数) 28名
○従業者評価実施期間	2025年1月17日		～ 2025年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月26日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個に応じた学習支援をするとともに、余暇の拡充を図っていること。	一人一人の能力に合わせて、基礎的な力を養っていけるようにサポートをしている。必要に応じて個別の学習プリントを作成している。また、活動プログラムとは別に、余暇活動時間を多く確保するようにしている。長期休みには、博物館や動物園、プールなどにでかけ、興味関心の幅を広げられるようにしている。	保護者や利用者の要望を聞きながら、学習を進め、余暇の幅も広げていけるように、情報を集めていく。
2	外部研修やzoom研修に参加している。また、外部の講師を招いて施設内研修も行っている。	年度始めに、一年間の施設内研修を計画し、外部研修も積極的に参加するようにしている。	職員間で、どのような研修を受けたいか話し合い、積極的に外部研修を調べて参加する。
3	近くの高中生や、施設のOB、OGなど地域の人達がボランティアとして来てくれていること。	近くの高校と連絡を取り合い、日程調整を行っている。また、施設のOB、OGとも連絡を取り合っている。	地域の高校だけでなく、地域の学校や町内会の活動情報に目を配り、参加できそうな催しがあれば参加を検討し、交流の幅を広げていく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	外遊びの空間が少ないこと。	建物の立地的問題。	時間があるときには、積極的に公園などで外で遊べる場所に行くようにする。
2	父母の会がないこと。	仕事をしている保護者が多く、都合を合わせる 것이 難しい。	保護者への呼びかけや、時間と場所などのセッティングを行う。
3	ペアレントトレーニングをしていないこと。	保護者からの要望はあるが、仕事をしている保護者が多く、都合を合わせる 것이 難しい。	外部講師を招いてのペアレントトレーニングの実施について前向きに検討していきたい。